

## 外れ値等に関するアンケート（模擬大気試料：揮発性有機化合物）

- ・該当する番号（1、2、・・・）を必ず で囲んでください。
- B、Cについては予め を付けています。
- ・（ ）内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

### A．機関コードと機関名

機関コード（ ）  
機関名（ ）  
氏名（ ） 電話番号（ ）

### B．対象試料、項目

模擬大気試料：1. ベンゼン 2. ジクロロメタン  
3. 塩化ビニルモノマー 4. 1,3-ブタジエン

### C．外れ値等の内容

内容：1. グラフス方法による外れ値（小さい値）  
2. グラフス方法による外れ値（大きい値）  
3. 不検出  
4. 平均値の0.1132倍以下の値（小さい値）

### D．外れ値等の原因（原因がわかる場合に回答してください）

D 1 原因：1. 単純な間違い（1. 記載間違い 2. 計算間違い）  
2. 分析手法上の問題（1. 分析方法が不適当 2. 分析機器の調整不足  
3. 染汚(空試験値が大きい) 4. 標準液濃度の差異  
5. 加マケラ等の読み間違い 6. 感度不足  
7. 共存物質の影響 8. 不適切な検量線  
9. その他 )

3. 不明

D 2 上記の原因を具体的に記入してください。

D 3 その原因は、1. 明確である  
2. 推測に基づくものである

### E．外れ値等に関する対応・改善

E 1 上記の外れ値及びその原因は、1. わかっていた  
2. この調査用紙が来るまでわからなかった  
3. この調査用紙が来ても原因はわからなかった

E 2 わかった後に行う（予定を含む）対応・改善を具体的に記入してください。

### F．品質管理システム

F 1 分析結果の確認は何人でしたか（分析者本人を含めない）

：1. 他の確認なし 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上

F 2 F 1の確認は、検量線、加マケラを含みますか

：1. 含む 2. 含まない

（分析者以外で1人でも確認した場合には、「含む」とする）

F 3 大気試料中の揮発性有機化合物の分析操作に関するSOP（標準作業手順書）を作成していますか

：1. 作成している 2. 作成していない

F 4 分析結果には、不確かさを考慮していますか

：1. 考慮している 2. 考慮していない

F 5 F 4で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。  
（ ）%

### G．現地調査の希望（E 1において3の場合に回答してください）

1. 希望する  
2. 希望しない

注）現地調査で得られた知見は、分析機関名を除き調査結果報告書に記載します。  
また、現地調査終了後に簡単なアンケート調査にご協力いただきます。

ご協力ありがとうございました。